

世 帯 調 書

養育医療給付 保護者氏名					対象児 氏名			
対象児の 属する世帯 構成	(1)	対象児 との 続柄	性別	生年月日	職業 (勤務先)	(2)	(3)	(4)
	世帯構成員氏名					階層 区分	市町村民税額	備考
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	個人番号：							
	(5)世帯外扶養義務者	氏名						
住所					個人番号：			
氏名								
住所					個人番号：			

※ 徴収額決定の為、世帯調書に記入頂いた方全員の課税状況を確認させていただきます。

記載要項

- (1) 「世帯構成員」とは、児童本人と生計を一つにしている者をいいます。
本人を含めて、全世構成員を記載してください。
「扶養義務者」とは、父母、祖父母、兄弟姉妹、そのほか家庭裁判所で扶養の義務が負わされた叔父叔母等、民法877号に定められている者です。次の(2)、(5)で参照のこと。
- (2) 「階層区分」の欄には、児童本人、扶養義務者について次により記号で記入してください。
なお、注1を参照のこと。
- イ 現在生活保護法の被保護者である場合（生活扶助のほか医療扶助等を受けている場合も含まれます。）又は中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付を受けている場合・・・ a
- ロ aにあたる場合を除いて、本年度（不明のときは前年度）の市町村民税が課税されていないか又は免除になっている場合・・・ b
- ハ a又はbにあたる場合を除いて、前年分（不明のときは前々年分）市町村民税所得割が課税されていない場合・・・ c
- ニ a又はbにあたる場合を除いて、前年分（不明のときは前々年分）市町村民税所得割が課税されている場合・・・ d
- (3)階層区分がdである者（児童本人の扶養義務者で市町村民税を課税されている者）については、その市町村民税所得割の年額を記入して下さい。
- (4)世帯構成員中本人以外の児童が、育成医療の給付、養育医療の給付、療育の給付又は補装具の交付（修理）を受け、又は受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入して下さい。
- (5) 「世帯外扶養義務者」の欄には、世帯構成員以外で現に対象児に対して扶養を実施している扶養義務者がいる場合にのみ記入して下さい。

※ 注1

扶養義務者の階層区分について、次の例により、それを証明する関係書類を必ず提出してください。ただし、高取町に住民票があり個人番号の記入のある場合は、関係書類の提出は必要ありません。児童本人又は扶養義務者で18歳未満の者は、未就業であれば証明書は不要です。

(イ) 階層区分 a の証明

生活保護法の被保護者であることを証明する福祉事務所長の証明書又は中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付を受けていることを証明する福祉事務所長の証明書

(ロ) 階層区分 b の証明

市町村民税非課税又は免除を証明する市町村長又は市町村民税の特別徴収義務者の証明書

(ハ) 階層区分 c の証明

市町村民税均等割のみ課税されているかどうかを明らかにした市町村長の証明書

(ニ) 階層区分 d の証明

市町村民税所得割の課税額について証明する市町村長の証明書

※ 注2

申請後給付が終了するまでの間に上記記載事項に変更が生じた場合は町に届け出て下さい。